

許 可 番 号	倫-426
研 究 課 題 名	内視鏡所見と自覚症状・QOL の相関に関する断面研究
診 療 科	消化器内科
研 究 責 任 者	嶋田 裕慈
資 料 ・ 情 報 の 管 理 責 任 者	嶋田 裕慈
研究の目的と方法	近年いわゆる「慢性胃炎」の診療体系は大きく変化しています。この研究は上部消化管内視鏡を施行する患者さんに症状や QOL に関するアンケート (modified-FSSG、SF-8) を実施し、その結果を患者さんの内視鏡所見とともにデータベースへ管理して、これを後方視的に検討することで、内視鏡所見と症状や QOL の相関性を検討し特徴を見出すことを目的としています。この研究によって患者さんの QOL を改善へと導く疾患の病態分類を確立すること、適切な治療へ導く診療形態を確立すること、さらに疾患の予防法を確立することを目指します。
利用、又は提供する 試料・情報の項目	消化管内視鏡検査記録を中心とした当科での診療記録
研 究 対 象 者	当科にて上部・下部消化管内視鏡検査を受けられた方
研 究 対 象 期 間	西暦 2015 年 4 月 1 日から西暦 2027 年 3 月 31 日の間
利用する者の範囲	当院のみで実施
個人情報の取扱い に つ い て	使用するデータは、個人情報特定されないよう匿名化に十分配慮して扱います。 研究成果が公表される場合にも、患者さんが特定できるような情報が公表されることはありません。
お問い合わせ先	該当する研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報を利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 電話：055-948-3111(代表) 研究責任者：嶋田 裕慈